

第 34 日本バイ・デジタル O-リングスト医学会
(第 22 回 BDORT 国際学会併催)
(THE 41ANNUAL INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON
ACUPUNCTURE, ELECTRO-THERAPEUTICS, & LATEST
ADVANCEMENTS と共同開催)

医学会学術大会テーマ
「生体センサーとしての Bi-Digital O-Ring Test を用いた
臨床応用と挑戦」
(Clinical Applications and Challenges of Bi-Digital O-Ring Test
As a Biosensor)

2025 年 11 月 15(土曜日) ～16 日 (日曜日)

開催形式：ハイブリッド形式
久留米＋Zoom 開催

＜演題募集及び開催要項＞

主催：第 34 回 日本バイ・デジタル O-リングテスト医学会運営委員会
&

*International Office of THE 41th ANNUAL INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON
ACUPUNCTURE, ELECTRO-THERAPEUTICS, & LATEST ADVANCEMENTS*

開 催 要 項

国際バイ・デジタル O-リングテスト協会

創始者・会長 大村恵昭（ニューヨーク心臓病研究所所長・国際鍼電気治療大学学長・
ニューヨーク医科大学家庭医学教授）

副会長 下津浦康裕（医療法人下津浦内科医院院長）

1 大会名：第 34 回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会（第 22 回 BDORT 国際学会併催）
(THE 41th ANNUAL INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ACUPUNCTURE, ELECTRO-THERAPEUTICS, & LATEST ADVANCEMENTS と共同開催)

2 大会テーマ

「生体センサーとしての Bi-Digital O-Ring Test を用いた臨床応用と挑戦」

(Clinical Applications and Challenges of Bi-Digital O-Ring Test As a Biosensor)

3 大会 HP <http://www.bdort.net/>
(適宜情報・連絡などをアップして行きますのでご覧下さい)

4 大会組織（敬称略）

第 22 回 BDORT 国際シンポジウム

第 34 回日本 BDORT 医学会大会会長

大城 素（ORT 生命科学研究所）

5 大会会期

2025 年 11 月 15 日（土）～16 日（日） ※演題の集まり具合で時間帯変更の可能性あり

	AM 7:00-PM 1:00	PM2:00-PM7:00
11 月 15 日（土）		第 34 回 BDORT 医学会
11 月 16 日（日）	41th New York Int'l Symposium	41th NY Int'l Symposium

6 開催会場 ハイブリッド形式

久留米 + Zoom 開催 (※Zoom ができない先生は導入のお手伝いをしますので御連

絡下さい)

(THE 41th ANNUAL INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON ACUPUNCTURE, ELECTRO-THERAPEUTICS, & LATEST ADVANCEMENTS と共同開催)

7 参加資格

原則として日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会会員です。

（医師・歯科医師・鍼灸師・獣医師・薬剤師・看護師、医学部および鍼灸大学・専門学校学生）＊入会についてのお問い合わせは以下にお願いいたします。

日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会 〒830-0032 福岡県久留米市東町 496

FAX:0942-37-4131 e-mail: info@bdort.net

第34回日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会演題募集要項

(会期：2025年11月15日(土)・16日(日) Zoomにて開催予定)

1 申込資格

原則として演者、共同演者ともに日本 Bi-Digital O-Ring Test 医学会会員に限ります。

2 あらまし

1. 本会は、BDORT 医学についての優れた研究を活性化、促進するとともに、新しい知見についての情報を速やかに会員に伝えるため、BDORT 医学や関連科学に係る論文を広く募集するものです。
2. 症例研究などにおける症例の記述については、個人情報保護の精神に基づき、個人が特定できないよう、匿名性についてご配慮下さい。また、論文掲載についての同意は、文書（不可能な場合は口頭）で得て、その旨を論文中に記載して下さい。
3. 利益相反（Conflict of Interest）につきましては、明記して下さい。

3. 度量衡の単位

度量衡の単位は、メートル法や国際単位系を使用すること。本文、図表内ではリットルを大文字“L”として下さい（g/dL, mg/dL, IU/L, mg/dL, mEq/L）。

※ BDORT の RCS を使用して測定した値は BDORT 単位：BDORT Unit と御記載下さい。

4. 二重投稿に対する注意 ※Plagiarism Similarity Check で 25%以上の論文は掲載できませんので、抄録投稿の際、御自身で check をかけた証明書を添付して下さい。

※ 近年、同じ内容の論文を 2 種類の雑誌に投稿する、二重投稿 (duplicate publication) が問題となっている。二重投稿は著作権を侵害する非倫理的行為であり、本学会としても厳正に対処する。査読の時点で違反が認められた場合、本誌には採用しない。また、既に掲載された論文が二重投稿であることが判明した場合、その旨の警告を本誌およびホームページに掲載し公開する。論文投稿にあたり本学会員は、二重投稿とならないよう十分に留意いただきたい。

5. 臨床・症例報告論文における患者プライバシー保護の指針

- 1.患者個人の特定が可能な氏名、診療録や入院番号、イニシャル、呼び名等は記載しない。
- 2.患者の住所は記載しない。
- 3.日付は個人が特定できないと判断される場合のみでも年月までの記載にとどめる。
- 4.他の情報と診療科名等を照合することで患者が特定される場合は、これらの情報を記載しない。
- 5.すでに他院などで診断・治療などを受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。ただし、救急医療などで搬送元の情報が不可欠の場合はこの限りではない。
- 6.顔写真を提示する際には目などの個人の特定に繋がる部位を隠す。
- 7.症例を特定できる生検や画像情報等に含まれる番号などは削除する。

8.以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人、小児では保護者）から得るか、所属する施設あるいは本学会の倫理委員会の承認を得る。

6. 抄録の体裁 抄録は、一般的に「背景、目的、方法、結果、考察、結語」という6つの項目で構成されています。ただし、文字数制限の関係でやむを得ない場合に限り「考察」と「結語」は割愛してもよいとされます。抄録では「ですます」調ではなく「である」調で文章を書くようにすることが一般的です。論文では、論理的かつ客観的な事実を記述しなければなりません。「ですます」調は、丁寧な印象を与えることができる一方で、「である」調にあるような断定的で客観的な印象を与えることができません。また、体言止めは極力避け、用言で終わる文を使うようにした方が良いです。

7. タイトルページ

著者全員の名、学位、ORC-ID、所属先を記載すること。各著者の研究当時の所属先（都市、国）を記載して下さい。研究が実施された所属先の名称、と E-mail アドレスを脚注に記載として下さい。※ORC-ID を持っていない先生は、取得の後、記載

2 募集演題 下記の主題をお選び下さい

(1) 本学会のメインテーマ「**BDORT でしかわからない事**」(Phenomenon that can only be understood by using BDORT) 現代医学の何処を Bi-Digital O-Ring Test で補えるか Bi-Digital O-Ring Test で病名のつかない患者を診る Bi-Digital O-Ring Test で発痛源を見つける RCS から見えてくる本当の病態 etc.

(2) その他 (BDORT による研究・症例報告)

3 抄録原稿の提出方法と締め切り

抄録タイトル提出期限：2025 年 8 月 15 日（金）（※プログラム作成に必要です）

※国内学会発表希望か国際学会発表希望かを書いて下さい。

抄録提出期限：2025 年 9 月 15 日(月) 必着 （日本文・英文両方お願いします。）

※各部会の査読委員会における査読・修正作業が必要になります。

※発表希望者には、日本語・英文抄録フォーマットを送付します。

提出先アドレス： info@bdort.net

・演題を提出・採択された方には、大会事務局より抄録原稿作成用のファイルを送付いたします。それを用いて抄録を作成し、メールにて大会事務局まで送って下さい。

発表採否の御連絡：2025 年 9 月 30 日（火）までに、e-mail にて御連絡致します。

英文抄録の記載方法

・Acupuncture & Electro-Therapeutics Research The International Journal に英文抄録の掲載を希望される場合は英文抄録も作成して提出して下さい。掲載を希望されない場合は日本語抄録のみで結構です。

・発表内容は、バイ・ディジタル O-Ring テストを用いた診断・治療・基礎研究に関することです。・日本語抄録は A4 サイズ、文字の大きさは 12 ポイント、タイトルは 14 ポイント (Bold)、余白は上下左右 25mm ずつに設定して下さい。

・英語抄録は Letter サイズ、余白は上下左右 25mm ずつに設定して、Times または Times New Roman 12point タイトルは 14point(Bold)で書いて下さい。英文抄録には、日本語記号を用いなくて、記号は Symbol 文字等をお使い下さい。

・抄録は写真や図を入れ、誰でもわかるように書いていただき、長さは A4 用紙および Letter サイズ用紙 2 枚以内として下さい。

・名前の後に M.D.,D.D.S.、などの学位のわかるものをつけて下さい。・Ph.D.を持っている方は、学位の後に Ph.D.をつけて下さい。・抄録中に「BDORT」と記入される際は、省略 (abbreviation) しない形にして下さい。

※参考文献は、本文中に右肩上に参考文献の番号を記載下さい。

最初に Bi-Digital O-Ring Test(OMURA,Y.1977-2025;以下 BDORT)等と記入して下さい。

※英文抄録では、著者名、学位の後に ORC-ID 番号を付けて下さい。<https://orcid.org/>**で登録していない先生は、ORC-ID number を付けて下さい。Int. Journal への投稿の際、必要になります。**・引用文献は必ず記載下さい。**References は国際ジャーナルに準じて APA 方式に変更になります。(各部会の査読員会にてチェックしてもらいます。**

例 Omura, Yoshiaki;Shimotsuura, Yasuhiro;Fukuoka, Akira;Fukuoka, Hiroshi;Nomoto, Tanekuni (1996). Significant Mercury Deposits in Internal Organs Following the Removal of Dental Amalgam, & Development of Pre-Cancer on the Gingiva and the Sides of the Tongue and Their Represented Organs as a Result of Inadvertent Exposure to Strong Curing Light (Used to Solidify Synthetic Dental Filling Material) & Effective Treatment: A Clinical Case Report, along with Organ Representation Areas for Each Tooth. Acupuncture & Electro-Therapeutics Research, Volume 21, Number 2, pp.133-160(28). Cognizant Communication Corporation, DOI: <https://doi.org/10.3727/036012996816356915>

※ 著者名、発行年、論文タイトル、雑誌名、巻数、号数、掲載ページ数、出版社名、DOI(Digital Object Identifier)を付ける。

APA 方式での引用・参考文献の書式は以下の通りです:

1. **改ページをして、ページの一番上の中央に"References"と太字で書く。**
2. **引用・参考文献リストは、著者名を ABC 順に並べる。**
3. **引用・参考リストの行数が複数になる場合は、2 行目からは 1 行目の左マージンより 1/2 インチ下げて表記する。これは"hanging indentation"と呼ばれる。**
4. **各引用・参考文献との間隔も含めて、全行ダブルスペースで表記する。**
論文を APA スタイルで引用するには、以下のように記載する:
5. **著者名 (出版年). 「論文名」『誌名』巻数, 号数, pp. ○○-△△.**

※日本文抄録、英文抄録はとも 2 ページ以内として下さい。

※Cross Ref Similarity Check の結果が 20%以下の証明も添付して下さい (25%以上は不採用となります)

4 発表ビデオ提出のお願い

国内学会は、8min~10min, 国際学会は 12min~15min の発表ビデオ (英文字幕付き) をギガファイル便を使って、**info@bdort.net まで 10 月 21 日 (火)**

までに送って下さい。※動画の動作確認、ppt から MP4 への変換、Zoom での軽量化等の作業が伴うため、期限厳守でお願いします。